



—東地中海地域ニュース—

パレスチナ：国民対話

(3月25日付現地各紙)

25日付現地各紙はパレスチナ国民対話に関して以下の通り報じている。概要は以下の通り。

1. パレスチナ国民対話再開時期

アッザーム・アフマド・PLC ファタハ会派会長は、パレスチナ国民対話の第3段階の再開について以下の通り述べた。

- (1) ハマスとファタハのみの参加による会合が4月1日に開催され、4月2日全てのパレスチナ諸派が参加する会合が開催される。
- (2) 国民対話の時期段階では、協議は各委員会ではなく、各派指導部ハイレベルで行われる。
- (3) 国民対話に参加するため、ハイレベルのファタハ代表団が31日にカイロに到着予定。

2. マフムード・ザッハール・ハマス幹部発言

パレスチナ国民対話の次期段階の開始時期は、アラブ首脳会議(30、31日・於ドーハ)の日程と関連していない。時間的要素が対話参加者の首を絞めることになってはいけない。重要なのは、国民対話の継続と成功であり、文書に署名する事だけが目的ではない。